

安 全 情 報

No 14 / 2019

クーデターと見られる動きに対する注意喚起

30日(火)早朝、グアイド国会議長とレオポルド・ロペス大衆意志党党首は、カルロタ空軍基地近くに一部の軍人グループと共に集まり、国民や軍に対し、かかる決起を同調し、街頭に出るように呼び掛けています。マドゥーロ政権は、この動きをクーデターの試みとし、グアイド側のデモ行進から大統領府を守るため、コレクティブボや国民に対し、大統領府に集結するよう呼び掛けています。与野党の衝突など、不測の事態が起こる可能性があります。

1 注意事項

ア 与党側は、国軍やコレクティブボを使い、デモ鎮圧のために銃器や催涙弾を使用しており、既に与野党の衝突も発生しているなど、デモの場所付近は極めて危険な状態です。絶対に近付かないようにして下さい。

イ 国営のインターネット通信が遮断されるなど、通信の不具合が散見されますが、スマートフォン等で、最新の情報を入手することを心掛けて下さい。